



8月30日 大塚史明さん（大井分）

主な
内容

- 新規就農者激励会
- 古山1号倉庫竣工式
- 1日ホクレン
- JAカレッジ生職場体験学習
- 馬鈴薯共選開始
- 玉葱共選開始
- 生産者部会紹介
- 作業風景...etc

～～稲刈りスタート～～

今年は冷夏が心配されましたが、不安をよそに高温な日が続いたことで、例年に比べ1週間程早く管内で稲刈りが開始されました。

これからの
活躍に期待

新規就農者激励会

8月19日、平成26年度新規就農者激励会が本所3階大会議室で開催されました。
今回の激励会は、平成25年に就農された6名、平成26年に卒業された新規学卒者7名、平成25年に成婚された12名の方々が対象者となっており、当日は18名が出席され、中央会



中央会岩見沢支所石田支所長より
激励状の授与

岩見沢支所の石田支所長より激励状が授与されました。
また、JAグループ系統5連合会から書籍と苗木の記念品、JAそらち南からは作業服などの記念品がそれぞれ贈呈されました。
主催者挨拶で、大友組合長からは「決して平坦な道ではないが、皆さんが希望を持って営農していけるよう関係機関と協力し、全力でサポートしていきたい」と言葉が贈られました。
新規就農者からは「1日でも早く立派な農業者になりたい」、「仲間づくりに力を入れ頑張っていきたい」などの今後の農業についての力強い決意が述べられました。

新規就農者紹介

①就農した理由は？ ②今後どのような農業をしていきたいですか？
③組合員のみなさまへ一言



やま もと けい た さん(19)
山本佳太

地区：栗山町杵臼
①両親の苦労している姿を見て力になりたいと思った。
②色々な作物を作りたい。
③まだまだわからない事ばかりですが少しずつ仕事に慣れていきたいと思うのでご指導の程お願いします。



よし だ かず たか さん(18)
吉田一貴

地区：栗山町中里
①生涯地元で生活し、農業を頑張ってみたいと思った。
②美味しい米を作っていきたい。
③わからない事ばかりですが、よろしくお願いします。



なが お たく や さん(18)
長尾拓哉

地区：栗山町富士
①農業高校で勉強していくうちに、農業を仕事としていきたいと思った。
②みんなから美味しいと言ってもらえる物をつくりたい。
③地域にとけこんでいけるよう頑張りますので、ご指導の程よろしくお願いします。



なか みち たく や さん(22)

地区：由仁町古川

- ①両親の姿を見て就農したいと思った。
- ②直売所をオープンさせてみたい。
原木椎茸のブランド化。
- ③ご指導の程宜しく願います。



ふじ やなぎ りく や さん(23)

地区：栗山町円山

- ①今まで私を育ててくれた両親に恩返ししようと思って就農しました。
- ②地域活性化に繋がる農業をしていきたいと思ひます。
- ③色々ご迷惑をお掛けする事もあると思ひますが宜しく願ひます。



なか しま のり ひろ さん(19)

地区：栗山町南学田

- ①両親の姿を見て就農したいと思ひました。
- ②色々な作物を作りたい。
- ③ご指導の程宜しく願ひます。



さい とう よし たか さん(40)

地区：栗山町御園

- ①生涯地元で生活し、地域の発展に協力したいと思ひ就農した。
- ②多種多様な作物を作付けしたい。
- ③ご指導の程宜しく願ひます。



かん の まこと さん(35)

地区：栗山町湯地

- ①農業で生活していきたいと思ひ就農。
- ②父母の農業経営を基本に新たに多角経営もしていきたい。
- ③分からない事ばかりですので、ご指導ご鞭撻のほど宜しく願ひます。



あづま だい ち さん(23)

地区：由仁町熊本

- ①両親の姿を見て、就農したいと思つたのと、両親へ恩返しをしていきたい。
- ②大きく強い農業をしていきたい。
- ③ご指導の程宜しく願ひます。



おお つか けん じ さん(28)

地区：由仁町西三川

- ①代々築き上げてきた土地を守る為、外で働くことの苦勞と身内での苦勞もあるが、魅力もあるから農業を志そうと思つた。
- ②既存の土地での反別収益の向上。
- ③ご指導の程宜しく願ひます。



よし だ なお き さん(25)

地区：栗山町阿野呂

- ①就職で色々悩んだ末、今一番やりたい事をやろうと決意し、実家へ帰ってきました。
- ②科学的な根拠を元に高品質な農産物を作って行きたいです。
- ③地域の仲間はもちろん、様々な業種の方々と一緒に、よりよい農業を考えて行きたいです。



きし だ ちが し さん(33)

地区：栗山町南学田

- ①結婚をきっかけに妻の実家の婿として就農を決意しました。それに自分の生まれ育つた栗山町に恩返しをしようと思ひました。
- ②今はまだ右も左もわからないので、何をしたいのかわかりません。でも近い将来ビッグな男になって日本の農業を支えていきたいです。
- ③町で僕を見かけた時は、気軽に「チカシ!!」と声をかけて下さい。宜しく願ひます。

新規成婚者

菅 野 由 美(栗山町湯地)	田 中 智奈津(栗山町湯地)
水 上 真紀子(栗山町北学田)	堀 田 奈々恵(栗山町鳩山)
澤 田 さとみ(栗山町阿野呂)	岸 田 瞳(栗山町南学田)
中 谷 美 希(栗山町南学田)	國 岡 香 澄(栗山町継立)
堀 田 晴 代(栗山町南角田)	早 坂 のぞみ(由仁町岩内)
吉 田 真由美(由仁町西三川)	川 端 若 菜(由仁町東三川)



あお やま とも ひこ さん(26)

地区：由仁町川端

- ①農業が楽しいから。
- ②人脈を増やしたり質の良いものを作りたい。
- ③宜しく願ひます。

高い品質管理に期待

古山1号倉庫竣工式



完成を祝して

8月12日、古山1号倉庫低温化改修工事に伴う竣工式が執り行われ、農協役職員・工事関係者23名が参加し、完成を祝いました。

これまで常温倉庫であった古山1号倉庫ですが、今回の工事により空調設備が備えられ、低温倉庫へと新たに生まれ変わりました。倉庫には、主に米が保管されることになり、低温貯蔵できることから品質管理が徹底され、高い鮮度を保った状態で出荷が可能となります。

期待を込めて

1日ホクレン

8月19日、JA本所3階大会議室にて、ホクレン岩見沢支所とJA役職員及び生産部会代表者との意見交換会「1日ホクレン」が開催されました。

ホクレン岩見沢支所からは、支所長を始め各担当課長他が来所し、始めに各事業の重点事項の説明が行われ、続いて米に係る今後の販売価格と販売戦略、生産資材大型店進出と系統戦略などの説明がありました。

その後、意見交換が実施され「余る米がある中でどのような対応をしていくのか」、「種子のコスト低減に努めて欲しい」など質問や意見を出させていただき、有意義な意見交換となりました。



有意義な意見交換が行われた

理解を深める

JAカレッジ生職場体験学習



秋小麦の種子消毒作業をする松久君

8月11日～29日、JAカレッジ本科生の松久太一君が当農協にて職場体験学習を行いました。

JAカレッジ本科生は各部署で様々な業務を体験し、農協という組織がどのように運営され、それぞれの事業が組合員の皆様にどのように役立っているのかをこの実習を通して学んでいきます。

慣れない環境で緊張しながらも、職員から指導を受けながら懸命に作業をこなしており、また、1週間の農家実習も行われ、農作業を通して実際の生産現場の大変さも実感していました。

～食用から開始～

馬鈴薯共選施設



手際よく仕分けされる

8月1日、由仁営農センターの馬鈴薯共選貯蔵施設「ポテト館」にて、食用馬鈴薯の共選が始まりました。

収穫後、コンテナに入れられ運ばれてきた馬鈴薯は、倉庫で一時保管されたのち、人と機械により正確に選別が行われていきます。

今年は、高温が続き成長が早まったことから、平年から比べると1週間ほど早く収穫が開始されており、収量は平年並みを見込んでおります。

「ポテト館」では、9月中旬まで食用馬鈴薯の選別が行われ、その後種馬鈴薯の選別が来年3月まで続く予定です。

～操業開始～

玉葱共選場

8月21日から、栗山町富士の玉葱共選場にて、玉葱の共選が始まりました。

コンテナに入れられ持ち込まれた玉ねぎは、選別ラインを通り、人の目により外品がないか確認されたのち、規格別に自動的に仕分けが行われていきます。

今年の玉葱は、倒伏が早まったため、枯葉の進みも早く平年に比べ1週間程度早く収穫が開始されました。また生育には個人差、ほ場間の差が大きい年となりました。



1日25～30tの選別が行われる

～最盛期を迎える～

長葱共選場



皮むきの様子

7月15日より始められている長葱の共選ですが、8月上旬より共選作業がピークを迎えております。

生産者から運び込まれた長葱は、共選場で人の手により根切り・皮むき・選別・箱詰め作業が行われます。

「ねぎうまいべや!!」のネーミングで販売されており、多い日には1日400～500ケース出荷が行われています。

今年の長葱は、生育期の干ばつと収穫期の長雨により苦労する年となりましたが、生産者の努力により高品質な長葱を出荷しております。

消費地との交流

鹿児島いずみ農協来訪



10名の方々が訪れた

8月25日、29日、種馬鈴薯の取引先である鹿児島いずみ農協の生産者が当農協を訪れました。

訪れたのは、鹿児島いずみ農協馬鈴薯部の女性部の方々と、種馬鈴薯の収穫作業を手伝っていかれました。

鹿児島では、この時期気温が高すぎるために農閑期となっており、種馬鈴薯供給地である当農協へ交流を目的に毎年訪れております。

鹿児島へ出荷された種馬鈴薯は、12月上旬に植え付けられ、来年3月に新じゃがとして収穫されることになります。

市場動向を把握

玉葱消費流通懇談会

8月6日、玉葱振興会の荷受市場消費流通懇談会が本所にて開催されました。

懇談会開催前には、荷受市場の関係者も同席し、現地講習会が生産者団場にて行われました。講習会では普及センターより生育状況や今後の管理についての注意点が説明され、市場関係者は説明を聞きながら管内の玉葱の状況を確認されておりました。

その後、場所を本所へ移し懇談会が開かれ、各市場から情勢報告が行われるなど、有意義な情報交換が行われました。



現地講習会



懇談会

理解を深める

営農いろは塾



講義を受けている様子（ホクサン株式会社にて）

8月22日、「外へ出て目で学ぶ!!」をテーマにした「営農いろは塾特別回」が開催されました。

当日は午後1時に集合し、南幌町にある越浦パイプ・北海道農販株式会社へ出発しました。ここで

は、農業用ハウスの骨材製造現場や温床資材の加工現場などを見学しました。

その後、場所を北広島市のホクサン株式会社へ移動し、担当者の方より農業使用の基礎知識の講義を受け、工場見学を行いました。工場では、粉剤や液剤の製造から出荷までの工程の説明を受けました。

参加された塾生からは「ハウス加工は全てが機械ではなく一部人の手で行っている事に驚き、ものづくりの凄さが学べた」などの新たな発見があった一日でした。

練習の成果を発揮

農協杯ゲートボール大会



優勝した
岩内長楽会A



好プレーが続出

8月1日、由仁町東三川グラウンドにて第6回JAそらち南ゲートボール大会が開催されました。

この大会は、ゲートボール愛好者仲間の友愛を交え、地域住民との親睦・交流・健康に役立てる事を目的に毎年実施しており、今年は16チーム総勢82名の参加がありました。

試合は、3コートに分かれリーグ戦が行われ、各コートでそれぞれ白熱した試合が繰り広げられました。

大会結果
優勝 岩内長楽会A
準優勝 継立
第3位 角田

みんなで息を合わせ

由仁町百足まつり

8月3日、由仁町健康元気づくり館・交流館前にて第40回由仁町百足が走る夏まつりが開催されました。

開会式では、毎年恒例になっている青年部の50人百足が披露され、何度が止まりながらも見事に完走し、会場を大いに盛り上げてくれました。

JAそらち南からも職員による男子チーム、女子チーム、おやじチームが出場し、3チームとも息を合わせゴールまで走りきり、入賞することが出来ました。



青年部50人百足



JA職員おやじチーム

花を身近に

花育学習



見事な作品を作り上げる児童達

8月21日、そらち南農協花き生産組合が継立小学校で6年生を対象にフラワールンジメント教室を開催致しました。

栗山町の「花のなかい」の中井祐樹氏を講師に招き、トルコギキョウ、バラ、ひまわりなど5種類の花を使いフラワールンジメントの作製を行いました。

想像力豊かな児童達は、マミーズブーケの皆さんにサポートを受けながら次々に見事な作品を完成させていきました。

この活動は、花育学習の一環として、花き生産組合が毎年取り組んでいるもので、地元で栽培されている花を身近に感じてもらうことを目的に実施されております。

そらち南 農協軟白長葱部会



会長 水木 稔 さん

南学田地区

そらち南農協軟白長葱部会は会員数6戸で約1.4haの軟白長葱の作付けをしています。

作付けしている品種は「北の匠」、「北洋」、「冬扇」など多様で、栽培期間が長く、出荷も6月から2月と長期にわたる事から、栽培時期に合わせて適正な品種を選択し作付けが行われています。

昨年は、道内市場や札幌量販店へ約5,000ケース出荷しており、販売額はおよそ1,150万円となっています。



遮光フィルムを使って栽培

軟白長葱は一般の長葱に比べて栽培方法が大きく異なります。一般の長葱栽培では、長葱の成長に合わせて伸びた部分に土を寄せ日光に当てないことで、長葱の白さを保ちます。これに対し軟白長葱は土を寄せず、遮光フィルムを使って軟白部を作っていきます。全長約80cmで白根部分が35〜50cmとなり、土を寄せる方法と異なり長葱に圧力がかからないので、名前のとおり白くて軟らかい歯ざわりとなります。

通常は箱詰めでの出荷となりますが、部会ではひと手間加えて小袋詰めにして札幌圏の量販店へ直接出荷することにより、販売単価向上に努めています。

また、町外視察や現地研修会も積極的に開催し、会員の技術向上を図っている他、学校給食に軟白長葱を提供するなど地産地消にも

力を入れております。

部会長を務める水木さんは、「会員のほとんどが25年程栽培を続けている。今後は、連作障害への対策や近年の夏場の高温対策に力を入れ、より安定した質の良い軟白長葱の生産を続けていきたい」と話してくれました。

会員数は決して多くない部会ですが、会員の結束は強く、生産意欲に溢れた部会です。



町外視察研修

各地の作業風景など



吉田農場さん（阿野呂）
8月4日 玉葱収穫



南瓜（ほっこり）目慣らし会
8月10日



田中 勲さん（伏見）
8月26日 種馬鈴薯収穫



橋場 一敏さん（緑丘）
8月26日 種馬鈴薯収穫



つばさ
上田 翼くん（男の子）

平成26年7月4日生まれ

古川 お父さん：上田喜也さん
お母さん： 紀子さん

Q 一番可愛く感じるときは？

A 満足気な表情を見せてくれた時。

Q どんな子に育てて欲しい？

A 父さんに似て、優しい子に育ててくれたらいいな~;

我が家の愛取
アイドル



いちか
賀集 一華ちゃん（女の子）

平成26年7月7日生まれ

岩内 お父さん：賀集 達矢さん
お母さん： 加奈絵さん

Q 一番可愛く感じるときは？

A どんな時でも可愛いです。

Q どんな子に育てて欲しい？

A みんなから愛される子に。



第8回理事会報告

日時 平成26年8月19日（火）午前10時30分
より第8回理事会が開催され、原案通り承認されました。

【報告事項】

定例監査報告
農家経済対策委員会報告
農業委員会報告
農政対策
各部報告

【審議事項】

議案第1号
土地賃貸借契約の締結について
議案第2号
米穀共同乾燥調製（栗山地区）自主検定要領の変更について
議案第3号
職員に対する寒冷地手当並びに燃料手当の支給について

行事予定

9月
・11日～12日
栗山高校インターンシップ
・16日
平成27年度職員採用試験（筆記）
・16日～19日
監査機構期中監査
・22日
平成27年度職員採用試験（面接）
・30日
第9回理事会（予定）

組合員の動き

▽正組合員戸数 872戸
▽組合員数 223名
正組合員数 1, 3, 2, 2, 3名
うち法人 4, 9, 5名
准組合員数 5, 7名
うち団体 5, 6名
（7月31日現在）

★おくやみ申し上げます。

亡くなった方

氏名	年齢	住所
國田 キミ子	87歳	栗山町御園
滝口 義治	88歳	由仁町岩内
三田 勇	86歳	栗山町杵臼
水上 孝志	65歳	由仁町東三川
北井 アヤ	101歳	由仁町山楸

浴衣を着ての業務

8月15日、由仁支所金融窓口で1日浴衣にて業務が行われました。



編集後記

季節も夏から秋へ少しずつ近づき、春先に植えた作物は夏の暑い日差しをたくさん浴び、それぞれの色を付けて立派に成長し収穫が始まる時期ですね。

秋といえば「食欲の秋」食べることしか考えない私は、今から何を食べようか妄想だけが膨らみます。

私の家でもカボチャが収穫されました。食卓に並ぶと視覚や味覚から秋を感じることが出来ます。

夏から秋へと季節の変わり目、朝方は寒く感じることも多くなりました。風もだんだんと冷たくなってきた気がします。体調管理には十分気を付けて収穫を頑張りますよ。

管理課 山崎 麻菜美



JAグループ職員・社員養成学校
大学・短大・専門学校生大歓迎

JAカレッジ

- 60名 ●1カ年、全寮制
- 大学、短大・専門学校卒（見込）、高校卒（見込） ●24歳未満
- 試験日：12月9日・10日・11日
- 願書受付：9月8日～11月10日
- 学校見学もできます

男女共学 JA、JA関連会社へ就職

お問い合わせ・資料請求

一般財団法人

北海道農業協同組合学校

〒069-0834 江別市文京台東町43-1
（JAカレッジ） ☎0120-918-417

JAカレッジ 検索



そらち南 くみあいだより
2014 9月号 Vol. 68

■発行 2014. 9. 10（毎月1回）

〒069-1511 夕張郡栗山町中央3丁目104番地
発行／そらち南農業協同組合 管理部企画審査課
TEL／0123-72-1313 FAX／0123-72-3364
HPアドレス <http://www.ja-sorachiminami.or.jp>
メールアドレス info@ja-sorachiminami.or.jp
印刷／山東印刷